

祝

石政佐藤石材創立百周年

四代目佐藤裕基氏へ

「経営者の戒め」

経営者というものは、尊敬されているようでもその実は社員に絶えず落ち度を探られているようなもの。恐れられているようでも侮られ、親しまれているようでも疎んじられ、好かれていているようでも憎まれているもの。

経営者というものは、絶えず勉強せねばならないし、礼儀もわきまえねばならない。良い社員を持つとうと思えば、自分の給料を減らしてでも、社員を満足させなければならぬ。経営者自分一人では何もできないから。

社員というものは、給料で釣ってはいけなく、機嫌をとつてもいけなく、遠ざけてもいけなく、近づけてもいけなく、怒らせてもいけなく、油断させてもいけなく。

“ではどうすれば良いのか？” 社員は、惚れさせなければならぬ。

令和五年十一月五日

強運会計士 曾根康正